

## どんな条件で受講できるの？

対象者	大学・研究機関等において図書館や情報処理センターの業務に従事する職員
前提となる知識	学術情報流通基盤の構築、運用および管理等の概要を理解していること
テーマ	学術情報流通基盤整備に関する課題の解決を目的とし、国立情報学研究所、派遣機関および研修生との間で協議の上決定します
期間	数か月程度（3か月～1年以内） 修了者には修了証書を授与します
経費	研修費及び教材費は無料とします 就業規則の適用、給与、諸手当、住居等に関する事項については、国立情報学研究所と派遣機関との間で協議のうえ決定します

くわしくは・・・

実務研修のサイトで！

<http://www.nii.ac.jp/hrd/ja/jitsumu/>  
初回（平成17年度）からの成果を公開しています

まずは教育研修事業担当へお問合せ下さい！

\* 表紙の写真：平成27年度実務研修風景  
（研修生：筑波大学 浅野さん）

問合せ・申込み：

国立情報学研究所 学術基盤推進部 学術基盤課 教育研修事業担当  
edu@nii.ac.jp 03-4212-2177 <http://www.nii.ac.jp/hrd/>

国立情報学研究所  
平成28年度 教育研修事業

# 実務研修生募集



JUSTICE事務局と出版社の交渉



JUSTICE事務局での実務



閉講式にて  
お世話になった皆さんと



研修テーマに関する  
聞き取り調査



成果報告会

## 実務研修とは？

国立情報学研究所（NII）学術基盤推進部における On the Job Training（OJT）を通じて、大学図書館や情報センター等が推進する学術情報流通基盤整備の中心的役割を担う人材を育成することを目的としています。

## 受入先はどんなところ？

- 学術基盤課  
SINET, 学術認証基盤（学認, UPKI証明書, 学認クラウド）等の開発・運用を行っています。
- 学術コンテンツ課  
NACSIS-CAT/ILL, CiNii, KAKEN, 機関リポジトリ, ERDB（電子リソース管理データベース）等の開発・運用や教育研修事業を行っています。
- 図書館連携・協力室  
JUSTICE（大学図書館コンソーシアム連合）の事務局で、電子ジャーナルなどの出版社との契約条件交渉等を行っています。

## 研修生はどんなことをしているの？

### ● 平成27年度研修生業務日誌より

テーマに沿ったプログラムに自主的に組んでいただきます。

もちろん、スタッフが全力でサポートします！



### 1ヶ月目

- ・開講式
- ・学術コンテンツ課/JUSTICE 事業説明
- ・出版社との交渉
- ・研修テーマ検討
- ・NIIオープンフォーラム聴講
- ・第1回JUSTICE運営委員会 / 広報作業部会

### 2ヶ月目

- ・出版社との交渉
- ・JUSTICE電子資料契約実務研修会 in 京都
- ・研修テーマに関するアンケート取りまとめ
- ・他大学への聞き取り調査
- ・研修テーマ進捗打合せ

### 3ヶ月目

- ・出版社との交渉
- ・第2回JUSTICE広報作業部会
- ・研修テーマ進捗打合せ
- ・成果発表資料作成
- ・成果報告会
- ・閉講式

## どんな研修テーマがあるの？

研修テーマは、研修生の希望をもとに、派遣機関および研修生、受入先との間で協議の上で決定します。

### ● 平成27年度実績

筑波大学	電子リソースの利用統計の収集・管理および活用方法に関する調査（JUSTICE事務局）
------	--

### ● 平成26年度実績

新潟大学	電子ジャーナル契約見直しに関するモデルケース作成に向けた調査・検討（JUSTICE事務局）
------	---

### ● 平成25年度実績

広島大学	機関リポジトリ等に集約された多様なデータを、ユーザに提供するための情報検索についての考察（学術コンテンツ課）
お茶の水女子大学	学認を用いたシングルサインオンによる全学システム整備に関する調査・検討（学術基盤課）

### ● 平成24年度実績

琉球大学	IRDBコンテンツ分析システムを用いデータ分析を通じた機関リポジトリの現状把握（学術コンテンツ課）
大阪大学	電子情報資源を含む学術情報発見システム構築に向けた調査・検討（学術コンテンツ課・JUSTICE事務局）